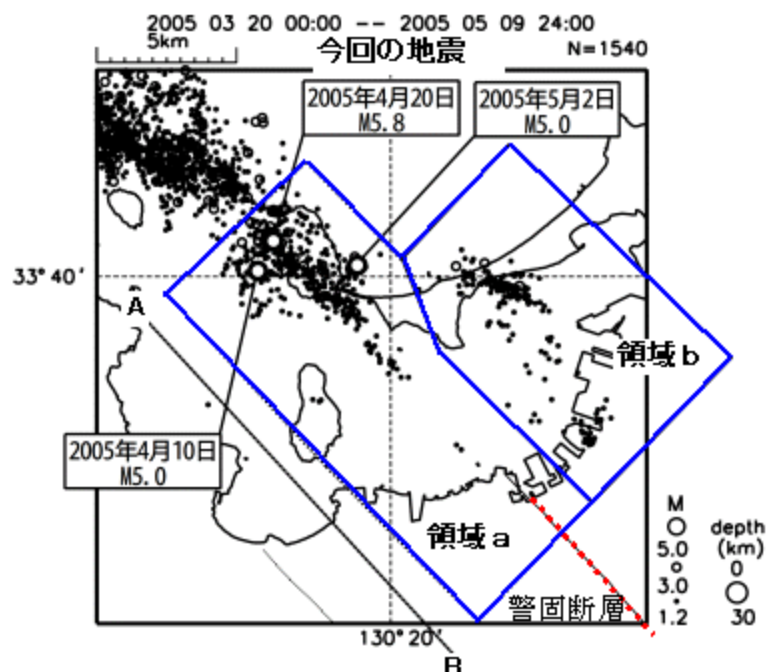
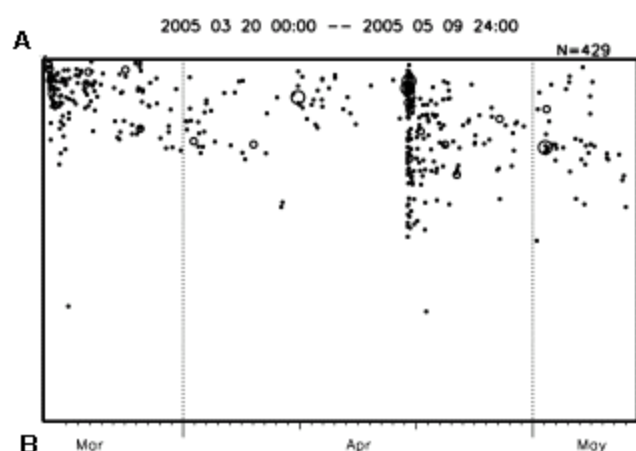


福岡県西方沖の地震の余震活動 (博多湾付近の活動 M \geq 1.2)

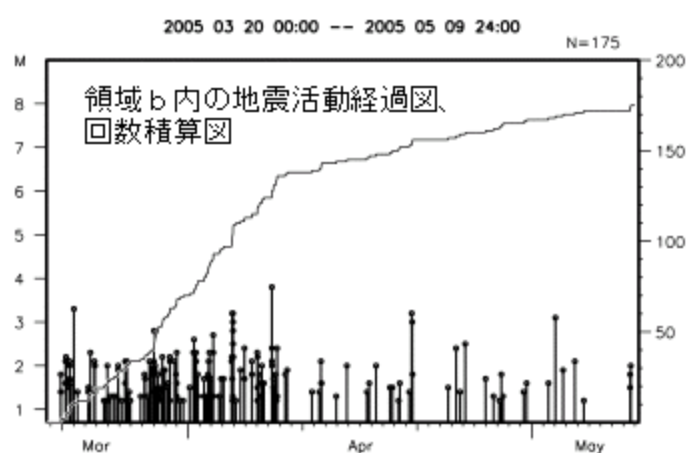
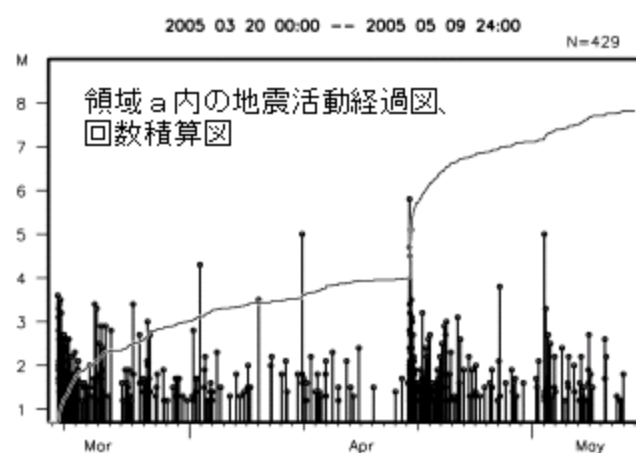
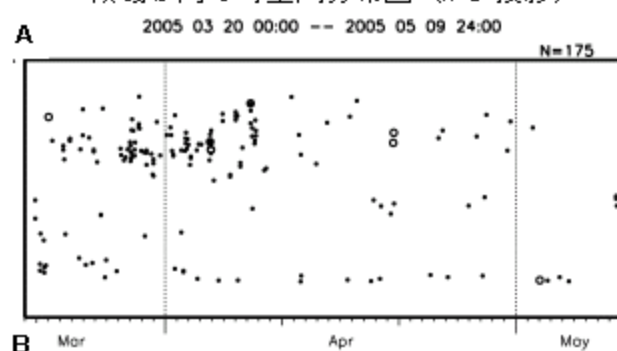
震央分布図 (2005年3月20日以降、M \geq 1.2)



領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)



領域 b 内の時空間分布図 (A-B 投影)



福岡県西方沖の地震 (M7.0) の余震活動 (M \geq 1.2) について、博多湾周辺の活動に限定して推移を示す。

今回、M5.8の余震が発生した志賀島 (しかのしま) 付近 (領域 a) では、4月20日06時11分の地震 (M5.8) 発生以前は、4月10日 (M5.0) の影響も小さく、全体としては順調な減衰を示していた。M5.8の地震以降は、活発な2次的な余震活動を伴った。5月2日にも志賀島付近でM5.0の地震が発生したが、全体の活動は減衰してきている。

海の中道から博多湾にかけての活動 (領域 b) は、4月9日頃から急激に地震の数が減少した。M5.8の余震の後、20日12時23分 (M3.2) と13時28分 (M3.0) にM3.0以上の地震が2回発生したが、活動は特段活発化しなかった。